

## 平成 30 年度東京都・中央区・港区合同総合防災訓練に展示参加 しました

平成 30 年度東京都・中央区・港区合同総合防災訓練が、9 月 2 日(日)午前中に、中央区浜町公園及び港区お台場学園・レインボー公園等を会場として開催されました。今回の訓練は、「『自助・共助』と『連携』」を統一テーマとして、当日は「住民による避難訓練」や湾岸会場を利用して「船舶を活用した訓練」など取り組みました。

緊急地震速報利用者協議会は、(一財)気象業務支援センターとの共同事業として、港区会場での展示に参加しました。

9 時 30 分東京都知事、港区長のあいさつで訓練が開始されましたが、当日は東日本にかかる前線に台風 21 号の影響による暖かく湿った空気が流れ込み、雨模様、時折強い雨の中での開催となりました。

雨のためか、さすがに会場にこられた観客の数は例年になく少ないものでした。(2 会場で実施されたことも影響しているかもしれません。) 配布した手引きも 150 部ほどと例年の半分ほどでした。そのような中でも旺盛な探求心を小学生などの疑問、難問、提案に、協力会員の皆さまには丁寧に対応してもらいました。さすがに「緊急地震速報」を知らない人はなく、中には学校での緊急地震速報訓練のことを話してくれる小学生など、緊急地震速報も「周知・認知」の段階から、緊急地震速報を活用した「具体的な行動」のステージとなってきたと感じました。

今回、雨の中ご協力いただいた(株)ANET、JFE コムサービス、(株)チャレンジの皆様に深く御礼申し上げます。



【写真】雨に濡れながらの説明風景

©緊急地震速報利用者協議会事務局